推 薦 図 書

学　科：　看護学部	氏　名：　石原 尚美
書　名：　モリー先生との火曜日　“Tuesdays　with　Morrie”	
著者・訳者：　ミッチ・アルボム著　別宮貞徳訳	
出 版：　日本放送出版教会 1998	

〈推　薦　文〉

モリー先生は難病 ALS（筋委縮性側索硬化症）に侵されていた。著者のミッチ・アルボムはブランダイス大学専門課程卒業後、16 年ぶりに恩師のモリー先生と再会する。「憐れむより、君が抱えている問題を話してくれないか」というモリー先生の言葉を受けて毎週火曜日に二人だけの授業が始まり、その講義は 14 回続いた。授業のテーマは「人生の意味」についてである。死を前にしたモリー先生が語ることばには愛があふれている。

私が壁にぶつかった時や迷った時に開く、繰り返し読みたい 1 冊である。